

二三

ヘレナ (Helena, Montana) モンタナ州首府

一九三〇年國勢調査人口一、八〇三  
名録 HELENA INDEPENDENT

主義系統 Democrat

持主 W. A. Campbell 社長

主筆又ハ記者 W. A. Campbell 主筆

通信系統 Associated Press

備考 一八七一年創刊 日刊

発行部数 五、一三〇

日曜版 五、一三〇

通信系統 A.P.

在シアトル日本領事館

0656

205

情報部

公機密第七七八號

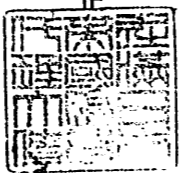
第一課長

昭和八年八月十六日

昭和八年八月廿五日接受  
別紙添付

在滿州國 臨時代理大使 栗原

正



外務大臣伯爵 内田 康 哉 殿

滿洲ニ於ケル新聞雜誌及通信員ノ調査ニ關スル件

本件ニ關シ調査シタル處別表ノ通ニ付此段報告ス

本信寫送付先 在滿各公館長

關東憲兵隊司令官

關東軍第四課長

0657

44

昭和八年六月調

在滿各領事館管内新聞雜誌通信調査表

0658

REEL No. A-0413

0413

アジア歴史資料センター

在滿各領事館管内新聞雜誌通信調査表

昭和八年六月期

目次

丁数

一	新京總領事館管内	一枚
二	奉天總領事館管内	三枚
三	新民府公館管内	七枚裏
四	安東領事館管内	八枚
五	牛莊領事館管内	一枚
六	錦州領事館管内	一枚
七	鄭家屯領事館管内	一枚
八	海龍領事館管内	二枚
九	吉林總領事館管内	二枚
一〇	間島總領事館管内	二枚裏
一一	哈爾濱總領事館管内	三枚
一二	齊々哈爾領事館管内	六枚

0659

在滿各領事館管内新聞雜誌通信調査表

昭和八年六月調

一 新京總領事館管内

種別名	稱	主義系統	持主	社長	編輯幹部	發行所	發行部数	備考
漢字	大同報	大同主義	社長 區彭年 三六年	編輯 河西忠香 三六年	發行所 新京南道地 大馬路	發行部数 (日刊) 一四六九	備考	大正四年五月九日創刊 大東日報ト稱シタルカ昭和三年大東報ト改稱張學良ノ授命ニテ排日ヲ鼓吹セリ滿洲事變後社長ヲ解職大東報ト改稱七年六月七日現稱ニ改ム
漢字	益民時報	民智啓発	社長 朱子欽 五九年	編輯 王菊影 三九年	發行所 新京城内 南大街	發行部数	備考	昭和六年六月創刊 非日記ヲ掲ケ居タルカ滿洲事變以後停刊七年六月再刊同九月經費難爲停刊中
漢字	滿洲國政府公報	官報	國務院	國務院	新京	發行部数	備考	昭和七年四月日發行
漢字	民政部旬刊	〃	民政部	總務司 文書課	〃	〃	備考	昭和七年七月十日發行
漢字	司法公報	〃	司法部	總務司	〃	〃	備考	昭和七年七月十五日發行
邦字	新京日報	時事報道	社長 箱田琢吾 編輯 箱田宗雄 地方有力者 志田 明彦 業 地方法員長 社長 息	編輯 箱田宗雄 志田 明彦 業	新京 中央通	發行部数 (日刊) 一四六九	備考	明治四十二年一月一日創刊 長春日報ト稱シタルカ其後北滿日報ト改稱更ニ七年九月七日現稱ニ改ムタリ
邦字	新春新聞	〃	社長 松本勇 編輯 松本勇	編輯 松本勇	永樂町	發行部数 (日刊) 一四六九	備考	大正九年四月三日創刊 長春実業新聞ト稱シタルカ七年十二月九日新京日日新聞ト改稱ス

0660

新		開		邦		通	
大満蒙	商業経済	公主嶺商報	四洮新聞	滿洲通信	滿洲通信	滿洲通信	滿洲通信
社長 大石常松 東三省新聞記者 新報記者 シフトアリ	社長 古谷一 菅下大毎記者	公主嶺取引所 ニ於ケル取引 状況等ヲ報 述ス 昭五 大連商會 社長 櫻井教彌 菅下大毎 日記者 社長 藤田政吉 奉天通信社長 ！！永年事 務 從事セリ 理事 里見前 上海東亞同文 書院 菅下大朝 記者シフトアリ	同上	同上	同上	同上	同上
編輯人 齊藤清	編輯人 井上博	北 上 廣 治	同上	同上	同上	同上	同上
日本橋通	城内 七七馬路	公主嶺	四平街	新京 西北馬路	西四馬路	西四馬路	西四馬路
五〇〇〇 (朝夕) 刊	一〇〇〇 (日刊)	四三 (日刊)	四〇〇	二七八 (日刊)	三二六 (日刊)	三二六 (日刊)	三二六 (日刊)
昭和七年九月六日奉天ニ於テ 創刊同年奉天ニ移転シ昭 和八年一月ヨリ發刊	昭和五年八月五日創刊 長春商況日報ト稱シ同七年 七月二十五日現稱ニ改ム	大正九年四月六日創刊	大正九年十月一日創刊 四洮時事新聞ト稱シ翌年九月 現稱ニ改ム	昭和七年四月二十六日創刊	昭和七年十月十日創刊 新聞雜誌其ノ他滿洲關係爲要 ヲ各新聞通信ニ提供スルモノナリ	昭和七年十月十日創刊 新聞雜誌其ノ他滿洲關係爲要 ヲ各新聞通信ニ提供スルモノナリ	昭和七年十月十日創刊 新聞雜誌其ノ他滿洲關係爲要 ヲ各新聞通信ニ提供スルモノナリ

種別	名 稱	主義系統	持主及社長	編輯幹部	發行場所	發刊部数	備 考
信	新京寫真通信	寫真速報	社長 武井英太郎	武井弘光	新京	(隨時發行)	昭和七年十月十日創刊 新聞雜誌其ノ他滿洲關係爲要 ヲ各新聞通信ニ提供スルモノナリ
邦	新京商工會 議所彙報	經濟統計	持主 新京商工會 議所	編輯人 大垣鶴藏 商會議所 書記長		五〇〇 (月刊)	大正十年一月三十一日創刊 經濟事情並統計資料ヲ 登載ス
字	新經濟內報	經濟事情	持主 清水永一	同上		二〇〇 (週刊)	昭和二年九月二十八日創刊 經濟資料 商業登記 其他興 信所業務事項ヲ登載ス

備考  
右ノ外左ノ通信社支局アリ  
一 公主嶺及四平街地方  
奉天毎日新聞、大連新聞、滿洲日報、大満蒙ノ四局  
二 新京  
盛京時報、滿洲報、奉天日報、東三省民報、奉天日報

關東報、吉林日報（以上漢字新聞）、七支局  
 大阪朝日新聞、大阪每日新聞、大連新聞、時事新報、滿洲公論、哈爾濱日日新聞、松江新聞、京城日報、奉天日日新聞、奉天每日新聞、奉天新聞、滿洲日報、滿洲新報、新滿洲、法律時報、日本興信所通信、日本商業通信、聯合通信（以上邦人新聞）、十八支局  
 二、奉天總領事館管内

種別	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	漢字新聞	
種別名	盛京時報	民報	盛京時報	民報	盛京時報	民報	盛京時報	民報	盛京時報	民報	
主義系統	以外事情、廣報、以テ大衆、善導ニ努ム										
持主	社長 染谷保藏	社長 王令佛	社長 王希哲	社長 張兆麟	社長 張憲英	社長 張憲英	社長 張憲英	社長 張憲英	社長 張憲英	社長 張憲英	
編輯幹部	主筆 菊池貞二、編輯長 大石智郎	主筆 王令佛	主筆 王石隱	主筆 張憲英	主筆 張憲英	主筆 張憲英	主筆 張憲英	主筆 張憲英	主筆 張憲英	主筆 張憲英	
發行場所	奉天	奉天	奉天	奉天	奉天	奉天	奉天	奉天	奉天	奉天	
發行部数	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	（日刊八頁）	
備考	明治三十九年十月創刊、株式會社組織、当地漢字紙中、最古ノ歴史ヲ有シ、信用ト地位、他紙、追從ヲ許サズ、滿洲ニ變ノ爲、時勢讀者減シタルニ近時新ク増加シ、目下蓄積ニ優ス	大正十一年十月創刊、從來東省長報ト題シ發行部数一萬ト稱セラレタルモ、事變後減少、遂ニ九月一日現稱ニ改題ス	大正二年二月創刊、元東三省日報ト稱ス	明治四十二年二月創刊、下層民間ニ勢カアリ	大正十五年五月創刊	昭和六年九月二十日創刊	昭和七年四月一日創刊	昭和五年十月一日創刊			

0662

邦						漢			聞			
字	字	字	字	字	字	字	字	字	字	字	字	字
字奉每日新聞	大阪毎日新聞 尚洲號外	大阪朝日新聞 尚洲號外	滿洲國 官報通信	奉天每日新聞	奉天新聞	奉天省公署 報	奉天市政公報	奉天省公署 報	遼陽公報	鐵嶺月報	撫順民報	
		ニース 速報		王道主義			奉天市 機關紙	奉天省公署 報	一般地方府 事報遼 察公署機關 紙	鉄嶺縣公署 公示機關 教育繁興		
伊谷唯熊			根津藤造	松宮こと	社長 石田武友				陳同德	馮國權	窪田利平	
大黒谷百三	植崎觀	本郷賀一	編輯人 合田善春	尾本捨次郎	主筆 石田武友 編輯長 小笠原俊三		奉天省公署 市政公報編 輯部		編輯人 張曉漢	同上	胡照峯	
本溪湖					奉天			奉天	遼陽	鉄嶺	撫順	
約 二五。 (日刊)	二五。 (不定期)	一八。 (不定期)	二。 (週三回 發行)	八五。 (朝刊 十二頁)	八四。 (朝刊 八頁)		約 三。	約 五。	約 二。	二五。 (無料贈付)	二。 (日刊)	
大正二年四月創刊	昭和七年一月十五日創刊	昭和六年十一月二十八日創刊	昭和七年六月創刊 滿洲國諸官庁公布、官報翻 譯	明治四〇年七月創刊	大正三年八月創刊		昭和七年六月創刊 法現命令ヲ始メ市政ニ関スル 記事ヲ登載ス	昭和六年七月二十日創刊 當初地方維持委員會ニ於テ 發行昭和七年三月以降奉天省政 府ニ移管。同年四月一日現名ニ 改題ス	昭和七年七月一日創刊 資本金千円 一箇月代價五枚	民國十七年四月一日創刊	昭和七年二月十日創刊 邦字新聞撫順新報ト姉妹 紙	

0663

邦 字 新 聞				新 聞			
種別	名 稱	主 義 系 統	特 主	編 輯 幹 部	發 行 場 所	發 行 部 數	備 考
雜	滿洲及日本	帝國、政、宣、揚、日、滿、四、國、民、若、其、榮	社長 中島勇一		同	九四二 (月刊)	大正五年十二月二十七日創刊 當初「滿洲」題、後「五洲公論」 新滿洲」下改題、更「大正十四年」 十月現名に改題ス
字	大同文化	滿蒙人、智、識、開、泰、日、滿、和、平、期、又	佐藤四郎		同	二二〇 (月刊)	大正五年三月二十九日創刊 社団法人滿洲文化協會ノ 一事業
邦	奉天商會報	奉天商會、議、決、後、開、誌	發行人 野添孝生	編輯人 喜多龍太郎	同	約 (月刊)	大正六年七月創刊 貿易、金融、經濟關係、記事ヲ 登載、商業者、多ク、資、ス
	日滿公論	滿洲國、認、識、及、同、國、外、展、資、ス	社長 宮川隆		奉天	四五 (月刊)	昭和四年八月日華ト稱シ創刊 昭和七年十月三十日現名ニ改稱
	鞏固日日新聞		株式組、織	編輯長 野尻一 記者 内野長作	同	約八五 (月刊)	昭和七年七月一日創刊 資本金三千圓 一、百、代、價、五、十、錢
	遼東日日新聞	時事報道	社長 渡辺徳重	主筆 上 記者 渡辺徳重 竹田多賀一	遼陽	約一〇〇 (月刊)	個人經營 明治四十二年十月二十四日創刊 大正五年十月三十日現名ニ改題 資本金約一萬圓 一、〇、〇、〇、〇、代、價、五、十、錢
	開原新報	時事報道	岡野勇	編輯人 櫻村純 主筆 北太郎	同	二五〇	大正八年二月十日創刊
	商業通信	商業報道	西條徳重	同	同	六〇	大正十一年十一月創刊 京報日本商業通信、直營
	開原商業時報	經濟及時事 報道	持主 篠田十郎	同	開原	二二〇 (月刊)	大正十一年一月創刊
	鐵嶺時報	時事報道	社長 西尾信	本、日、正 滿洲日報、正 鐵嶺時報、正	鐵嶺	五〇〇 (月刊)	最初領事館、居留民會、滿鉄地 方事務所、公告機關、リ、三、日
	炭の光	撫順炭礦 機關紙	撫順炭礦 庶務課	主筆 大野義雄		二四〇 (月刊)	昭和三年七月十四日創刊 炭礦部員ノ、義務、贈、讀、ト 爲シ居レリ
	撫順新報		窪田利平	月野一壽	撫順	約 三三〇 (月刊)	大正十一年四月三日創刊

0664



滿 昌)	人 (原 開)	人 (原 前)	人 (嶺 )	國 別	滿 (嶺 )	人 (嶺 鉄)	國 別	誌
李 郭	郝 金 姚 王 李	川 田 佐	佟 常	氏	石 康 張	依 金 末 西 本	氏	月刊 新滿洲
宗 慶	竹 繼 仲 風 信	瀨 下 竹	子 桂	名	松 鏡 維	谷 廣 尾 田	名	城島 徳壽
堯 祝	銘 堯 文 三 臣	庄 改 令	樵 馨	所 屬 社 名	泉 寰 城	量 敬 榮 信 左	所 屬 社 名	同 上
奉天公報	奉天公報 奉天公報 盛京時報 奉天公報	奉天每日新聞 大連新聞 奉天每日新聞 鉄嶺時報	東亞日報	備 考	東三省公報	滿鮮申報 奉天每日新聞 大連新聞 大坂朝日新聞 奉天新聞	備 考	同 右
			同人ハ産業功勞者ニシテ地方開發ニ努ムル篤志家ナリ			元鉄嶺毎日新聞記者 鉄嶺時報社長 鉄嶺支局長		昭和三三年七月一日創刊

通信員

0665



三 新民府分館管内 1. 發刊サルルモノナシ 2. 通信員及取次店ヲ有スル邦人新聞 奉天毎日、奉天新聞、滿洲日報、大滿蒙 支社ヲ有スル漢字紙 民報、盛京時報、醒時報、東三省報、滿洲報、奉天公報 3.		新聞紙名 大阪毎日新聞 東方通信社 滿洲報 奉天日報 東三省公報	遼陽 遼邊德重 同人 劉錫堂 王靜潔 懷王寺	鞍山 鞍山 鞍山	新聞紙名 滿洲日報 奉天毎日新聞 奉天滿洲日報 大連新聞 奉天新聞 滿洲新報 大滿蒙 遼安毎日新聞	遼陽 孫渡源藏 谷田川新一郎 孫渡源藏 杉木心一 青木貞雄 佐々野忠八 柴田欣一郎	鞍山 加友政人、内野長作 渡辺直八 野村教行 井下萬太郎 江頭輝一 竹内多賀一 岡人	同通信員 (特派通信員非ス新聞販賣其他副業トシテ通信員ヲ兼トシ)	人 王品 陳濟安 周鳴正 盛京時報 滿洲報 蒙邊時報
---	--	---	---------------------------------------	----------------	---	--	---	-------------------------------------	--

0666



4. 當方面ニ於テ購讀セラルル漢字紙  
 前記、外東三省公報、東三省民報、奉天日報、奉天日報  
 四、安東領事館管内

種別	名	主義系統	経営者	編輯幹部	發行所	發行部数	備考
漢字新聞	安東新聞	時事新報	川俣篤	主筆 綿貫秀藏	安東	約六五、(四頁)	明治三十九年十月創刊
漢字新聞	國境毎日新聞		吉永成一	大橋義次		約一五、(四頁)	昭和三年一月創刊 当初安東時事報ト稱シ六年 五月現名ニ改稱
漢字新聞	安東市報		安東縣公署	主任 藤岡仙 編輯 王大層 採訪 王達山		約一〇、(四頁)	昭和四年八月發刊 排日の記事ナシ
漢字新聞	東遼南工日報	營業本位	主任 刈雅民 局長 向後新太郎	編輯 馬東先		約一六、(四頁)	昭和四年九月創刊 奉天前ハ排日毒舌ヲ振ヒ 居タリ

二、支局及通信員

種別	新聞名	發行所	區分	人名	駐在年月日
邦	大阪毎日新聞	大阪	通信員	植田茂	大正十一年十月
邦	大阪朝日新聞	大阪	通信員	廣瀨房一	昭和三年四月
邦	報知新聞	東京	通信員	草葉強太郎	昭和二年十月
邦	新聞聯合社	東京	通信員	大橋義次	昭和七年四月
邦	奉天毎日新聞	奉天	支局長	河上猪三夫	大正十一年十一月
邦	奉天新聞	奉天	支局長	綿貫秀藏	大正八年八月
邦	奉天滿洲日報	奉天	支局長	脇田藤一	大正六年十月
邦	滿洲日報	大連	通信員	大橋義次	昭和二年十月
邦	大連新聞	大連	通信員	池田武男	大正十年九月
邦	京城日報	京城	支局長	平田巖	大正六年十一月
邦	鴨江日報	新義州	支局長	朝倉万藏	昭和二年二月

種別	新聞名	発行地	区分	人名	備考
新聞	奉天日報	奉天	支局担当者	陳芸菴	取扱部数 一六
新聞	滿洲報	大連		侯慎堂	四九
新聞	東三省公報	奉天		同右	一三
三、其他諸刊行物					
種別	名稱	発行所	創刊年月	刊行種目	
商業通信	安東經濟彙報	安東縣五番通	大正十三年三月	月刊	
	滿洲特産	安東縣五番通	昭和四年七月		
	安東通商日報	安東縣五番通	昭和五年五月		
	安東取引所月報	安東縣大和橋通			
	同日報				
	青島	安東大和小学校	昭和六年一月	日刊	
	やまびと		昭和六年六月	年三回	

種別	新聞名	発行地	区分	人名	備考
漢字	盛京時報	奉天	支局担当者	孔憲章	取扱部数 一二
漢字	民報			成孝會	二五
漢字	泰東報	大連		古功勳	三一
漢字	朝鮮米肥日報	京城		平松憲	昭和七年
漢字	大滿蒙	新京		草葉雁太郎	昭和七年
漢字	中央日報			金尚德	昭和七年十二月
漢字	朝鮮日日新聞	京城	支局長	金徳成	昭和七年十一月
漢字	人類愛善新聞	東京		竹尾安三郎	昭和七年九月
漢字	撫順航報	撫順	支局長	青木雄三郎	昭和七年一月
漢字	朝鮮日報	京城		美齊煥	昭和五年二月
漢字	極東週報	大連	支局長	安田三郎	昭和三年二月
漢字	東亞日報	京城	支局長	沈源河	大正十二年五月

0668

満蒙時報 安東縣四番通 昭和七年四月 月刊

五牛莊領事館管内

種別	名 稱	主義系統	持主社長	編輯幹部	發行所	発行部数	備 考
邦 字	滿洲新報	滿蒙開發 日本國民性 ノ發揚	社長 小川義和	主筆 社長兼務 記者 覚明久二	管口新市街 南本街	二〇七七 (五期)	明治四十年創刊 目下経営困難
漢 文	管商日報	地方經濟ノ 振興 管口終商會 ノ機關紙	管商會	主筆 陳錫藏	管口西大街	約二〇〇〇 (三期)	明治四十四年十月創立 大正十五年(時休刊)レタコト アリ
通 信 社	泉商業通信 社管口支社	商業通信	支社長 飯野仰郎	同上	管口新市街 南本街		大正十四年六月創立 電話通信加盟者二十三 経営困難
所屬通信者	氏 名	備 考					
滿洲日報 兼務 大阪朝日	東登一郎	元關東方警視大正十二年三月管口商埠公安局顧問ニ備聘セラレ同年八月滿洲日日新聞管口支局主任トナリ同社滿洲日報ト改題後モ引續キ支局主任トナリ居レリ					
大連新聞	吉住鶴八	大正六年支局開設以來支局長トナリ居レリ					
奉天毎日新聞	田中次雄	因東廳警察官出身 大正三年以來同社支局主任トナル					
奉天新聞	堀井政次郎	大正十年同社管口トナル					
大阪毎日新聞	田辺源吉	書店營業傍昭和七年五月ヨリ通信ニ従事ス					

0669

六、錦州領事館管内

種別	名	稱	主義系統	持主	編輯幹部	發行所	発行部数	備考
文邦	錦州新報	記者報道	井下方次郎	高橋淳	錦州	五頁 (四頁)	昭和七年二月十九日創刊	

右ノ外

一、通信員ヲ駐在セシメ居ルモノ大朝、大海

二、支局ヲ設ケ通信員駐在シ亦販賣ノ傍通信ヲ為サシメ居ルモノ

奉天毎日、奉天滿洲日報、奉天新聞、滿洲日報、大連新聞、

大滿蒙、週刊極東、滿洲婦人新聞、法律時報、奉天公報

七、鄭家屯領事館管内

一、洮南

漢字	複別名	稱	主義系統	持主	編輯幹部	發行所	発行部数	備考
大同日報	時事報道	社長 董澤台甫	主筆 于景周	洮南 富文街	三頁 (日刊)	昭和七年十月創刊 資本金二萬元 (滿洲通信、採報)		

備考

以上ノ外洮洲報、盛京時報、東三省公報、東三省日報等、  
通信員兼販賣人駐在ス

二、遼源縣 (鄭家屯)

發刊セラルルモノナシ

滿洲報、盛京時報、東三省公報、奉天日報、東三省民報

通信員駐在取次販賣ノ傍通信ニ從事シ居レリ

三、通遼縣

奉天公報、盛京時報、滿洲報、大同日報、奉天日報、  
通信員駐在取次販賣ノ傍通信ニ從事シ居レリ

0670

八 海龍領事分館管内 (管内ニ於テ發刊サルルモノナシ)

- (1) 邦字新聞支局トシテ山城子ニ滿洲日報、奉天毎日新聞  
 (2) 漢字新聞支社トシテ盛京時報、滿洲報、奉天公報、奉天民報、奉天日報關係海龍、山城子、清原、様子哨支分社員等駐在ス

九 吉林總領事館管内

種別	名	稱	主義系統	持主	編輯幹部	發行地	發行部数	備考
漢字	吉林	日報	吉林領事館 親目的ニテ 設立ス	趙隆福 (頭務局長)	于 磨 梅文昭 (半信令 部秘書)	吉林省、城	(一) 日刊 (八頁)	昭和六年十月十日創刊 以前吉長日報ト稱ス
漢字	東省	日報	党色ナク公明 正當日滿親 善ラ主官トス	三橋正明 (吉林省公署 高等顧問)	刈雲峯	、	(一) 日刊 (六頁)	大正十一年九月二十日創刊 邦人経営ニテ滿鉄ヨリ多少 ノ補助ヲ仰キ居リ
邦字	松江	新聞	時事報導 輿論啓蒙	三橋正明	司 上	南埠地	(二) 日刊 (四頁)	大正十二年九月創刊

以上、外吉林省公署發行ノ日刊省公署公報アリ

一〇 間島總領事館管内

種別	名	稱	主義系統	持主	編輯幹部	發行所	發行部数	備考
漢字	延辺	晨報	日滿政治經濟 事情紹介	經理 方永芝 社長(臨時) 張君度 (南埠局長)	主任 関系郁	龍平村	(六) 日刊 (四頁)	昭和七年八月二十日創刊 我々ノ援助ニテ元民聲報社ヲ 其後借受ケ營業中フルカ目下 補助ノ路ヲ徑営困難ナリ
鮮字	間島	日報	地方事情 紹介	社長 鮮于日	主筆 康元鐸 編輯長 金享復	、	(一五) 日刊 (四頁)	大正十三年五月邦字間島新報 ヨリ分離独立 日本官辺ノ補助ヲ受ケ
邦字	間島	新報	、	飯塚政之	記者 武智賢 外二名	、	(二) 日刊 (四頁)	大正十二年七月創刊 初メ日本官辺ノ補助ヲ受ケ日鮮 両版ヲ發行十三年十二月補助廢 止、爲鮮字版ヲ分離、同十五年 以降再々補助ヲ得ニ至レト

一、哈爾濱總領事館管内

種別名	種別名	種別名	種別名	種別名	種別名
漢 國際協報	宇 哈爾濱公報	新 濱江時報	聞 濱江午報	漢 大北新報	宇 商報
東省特別區 長官張景惠 張國燾	東省特別區 長官張景惠	王道主義			
社長 張復生	社長 張復生	社長 趙都卿	社長 趙都卿	社長 山本久治	社長 王宿辰
編輯幹部 張復生 王碩石 王仲石 王仲石	編輯幹部 吳如環 張德濟	編輯幹部 田春光	編輯幹部 趙都卿 朱宣甫 劉天年	編輯幹部 侯小飛 張感忱 喬在天 郭若愚	編輯幹部 馮承榮
發行所 哈爾濱				哈爾濱	
發行部数 (日刊) 一〇〇〇	發行部数 (日刊) 三七五〇	發行部数 (日刊) 二五〇〇	發行部数 (日刊) 一五〇〇	發行部数 (日刊) 一九〇〇	發行部数 (日刊) 一〇〇〇
備考 大正八年七月一日創刊 當初新京ニ於テ發行シタルニ後南洋 草ヲ兼テ元年ニ於テ依リ哈爾濱ニ 移転ス 昭和四年頃社運最盛ニナリ シカ滿洲事變後同領シ七年二月 張景惠撤換因紙トシテ復活セリ	備考 大正九年四月創刊 資本金一萬元 元東支鐵道機關紙 并ニ並條閣ト共同經營	備考 大正十年六月創刊 當初油業公司經營ナリシニ經營 困難ニ爲テ趙ニ於テ之ヲ譲渡シ 受テケリ	備考 大正十一年十月創刊 奉天盛京時報北滿版トシテ發行マ ルニナルカ昭和八年六月ヨリ獨 立シテ山本久治經營ニ歸シ同時ニ紙 面ニ拡大セリ	備考 本正十一年二月創刊 本紙ハハ東省商報ト稱シ業 元年カ資金一萬元ヲ以テ創刊シ タルカ昭和五年頃經營難ニ爲テ予 ト共同經營ニ移シ更ニ滿 洲事變後現社運ニシテ歸シ在 一ツタ刊漢字紙トナレリ	備考 昭和七年九月創刊
					昭和四年八月創刊

0672



聞新字露		誌雜字	
種別	名	種別	名
露	ルースコエス ローウオ	露	ハルビンスコエ ウレミヤ
字	グンバオ	字	ハルビンスコエ ウレミヤ
新	ルーホル	新	ザリヤ
聞	スノウオスチ スオストーカ	聞	ザリヤ
主義系統	民主主義	主義系統	石系 立約
持主及社長	持主 カウフマン シブコフ	持主及社長	持主 カウフマン シブコフ
編輯幹部	編輯長 ゴロワキョフ 主要記者 五名	編輯幹部	編輯長 ゴロワキョフ 主要記者 三名
発行所	ハルビン 印刷所内	発行所	ハルビン 印刷所内
発行部数	約 一五〇〇 (六頁)	発行部数	約 一五〇〇 (六頁)
備考	一九二三年創刊 資本金一萬五千元 大衆的記事ヲ掲載シ親日滿 的論調ナリ	備考	一九二三年創刊 資本金三萬圓 昭和大年九月創刊七三四月夕 刊増刊、資本金六千圓 創始当初ハ他報等紙ヲ凌駕スル隆 盛ヲ見テ其後漸減シ居トリ 本紙購讀者ハ主として右翼日本 露人並日本動向ヲ注視セントスル ソ聯人等ナリ

邦 字 新 聞			英 字 新 聞	種 別	露 字 雜 誌					
露滿蒙時報	哈爾濱新聞	哈爾濱 日々新聞	Harbin (Observer)	名 稱	エコー・ミート・エ スキー・ウエストラ	トルゴウイ ハルピン	リストチカ	ウエストニフ マンガリ	ルベーチ	
露滿蒙地方 財政經濟事 情報	不偏不党	不偏不党 滿鉄系	英國系	主義系統	商業經濟誌	商業通信	児童同 通俗雜誌	東支鉄道 經濟雜誌	興味本位 自藝露文 雜誌	
哈爾濱商 品陳列館	社長 大河原厚仁	社長 大澤隼 (露字紙ハル ビン・ウエスト ニフ社長)	持主 ボーニッチ フリート	持主及社長	哈爾濱日本 商品陳列館	サドフスキー	カウマン	東支鉄道 經濟局	「王」カウマン シアコフ (「王」主人) 共同経営	
佐津山彌高	主筆 同上 外記者 三名	主幹 大森清隆 外五名		編輯幹部	館員分組	アキモフ	エフレイワ 記者 三名	幹部 東支經濟 調査員	編輯長 ロコトフ 記者 四名(主二)	
			哈爾濱	發行所						
			三日刊 (日刊) (五頁)	發行部数	約三三〇 (月刊)	約三三〇 (週刊)	約七〇〇 (週刊)	約一〇〇〇 (月刊)	約二二〇〇 (週刊)	
大正八年創刊 最初露滿蒙時報ト稱シタルモ 昭和八年一月現名改稱	昭和七年三月創刊 本紙ハ元來哈爾濱通信トシテ 發行シタルモノヲ七年三月新聞 ニ改メタルモノナリ	大正十年創刊 滿鉄系株式會社 資本金三十萬圓	持主フリートハ元來日滿者 ナリ	備 考	一九三二年創刊 創業者ノスコロフ・アキモフ 其後現持主ニ移ル	一九三七年九月創刊 日本及北滿ノ經濟事情ノ露人 及露語ヲ解スル外人ニ紹介スルヲ 目的トス	一九二九年ブイロワ創業 後現持主ニ讓渡ス 資本金一千五百圓	一九二三年創刊 最初マンガリスキーウエストニフ ト稱シタル週刊ナリ。北滿ニ於ケル東 支活動ノ經濟事情等紹介 東支、多額ノ補助金アリ 主トシテ個人・商・社會公共救済等ヲ 購讀セラル	一九二八年創刊。資本金千五百圓 哈爾濱露人作家會ト密接ナル關係 アリ 内容露作家ノ小説・隨筆・旅行・藝 科學・映画雜誌等ノ譯載及寫真ノ 轉載	

0674

一二、齊々哈爾領事館管内

種別		漢			新			聞	
種別	名稱	主義系統	持主社長	編輯幹部	發行場所	發行部数	備	考	備考
新	滿洲報	孫福洞	孫福洞	同上	永定街	四〇〇(日刊)	昭和七年九月七日創刊 経歴極々困難ナリ		
字	泰來日報	韓國光	韓國光	同上	同上	同上			
漢	盛京時報	高翔	高翔	同上	同上	同上			
種別	所屬新聞名	氏名	氏名	編輯幹部	發行場所	發行部数	備	考	備考
二新聞通信員									
種別	名稱 <td>主義系統</td> <td>持主社長</td> <td>編輯幹部</td> <td>發行場所</td> <td>發行部数</td> <td>備</td> <td>考</td> <td>備考</td>	主義系統	持主社長	編輯幹部	發行場所	發行部数	備	考	備考
聞	齊哈爾日報	及産業文化 及産業文化 及産業文化 及産業文化 及産業文化 及産業文化	社長 渡辺 要 (明治神学院)	同上	永定街	四〇〇(日刊)	昭和七年九月七日創刊 経歴極々困難ナリ		
新	龍江日報	二龍江省 及我龍江省 及我龍江省 及我龍江省 及我龍江省 及我龍江省	岩崎小麻 (社友事務) (社長事務)	同上	黒龍江氏 報社内	七〇〇(日刊)	昭和七年四月二十五日創刊 省公署より補助(月給五〇〇元) ヲ受ク		
字	黒龍江省公署公報	省公署官報	黒龍江省公署 長官官報	同上	同上	同上			
漢	黒河日報	黒龍江沿岸 發揚其之 發揚其之 發揚其之 發揚其之 發揚其之	孫為裕 (印刷局局長)	于喜亭 黒龍江省會 會	黒河 鼎新書局内	二〇〇(日刊)	大正九年九月十日創刊 昭和五年二月末より六年一月末迄休 刊其後復刊シタルモ目下休 中ナリ		
聞	黒龍江民報	日滿合作 要吹上 省民権 三期入 後開張	社長 岩崎小麻 (滿洲國通信社) 齊々哈爾領事館	岩崎小麻	齊々哈爾 商會行	三三〇(日刊)	昭和四年一月十八日創刊 黒龍江省公署補助(月給三〇〇元) 前黒龍江省長官橋本が子國領創 設ニ依り昭和三三年度に入社。其時刊 スル我軍討伐ニ於て軍南等語ニシ テ兩院議員ル桂五郎ヲシテ本紙ヲ 経営セシメタリ		
新	黒龍江司法公報	法令公文書 解釋判決書 其他司法文書 掲載ハ高等法 院官報ナリ	黒龍江司法 公署公報	同上	同上	同上			

雜纂

公 信 案 送付スルニ付査収未成 外 務 省	昭和八年版「外國ニ於ケル新聞」下巻 <small>(別表ニ記載)</small> 部別便ヲ以テ	昭和八年版「外國ニ於ケル新聞」下巻送付ノ件	受 信 人 名 別表各公館長 <small>(在英大使館外一三二)</small>	主 管 情報部長 第二課長	報 二 機 密 第 一 號 昭 和 八 年 三 月 廿 八 日	主 任 第二課長	文 書 課 發 送 昭 和 八 年 三 月 廿 八 日 發 送 済	正 校 (原 稿) 昭 和 八 年 十 一 月 廿 七 日 起 草	日 附 附 屬	發 信 人 名 廣 田 大 臣	記 録 2.6.15
	名 件 昭 和 八 年 版 「 外 國 ニ 於 ケ ル 新 聞 」 下 巻	名 人 信 受 別 表 各 公 館 長 <small>(在英大使館外一三二)</small>	名 件 錄 記	報 二 機 密 第 一 號 昭 和 八 年 三 月 廿 八 日	主 管 情報部長 第二課長	主 任 第二課長	文 書 課 長 文 書 課 發 送 昭 和 八 年 三 月 廿 八 日 發 送 済	正 校 (原 稿) 昭 和 八 年 十 一 月 廿 七 日 起 草	日 附 附 屬	發 信 人 名 廣 田 大 臣	記 録 2.6.15

0677

28 65

奉天公報 李 玉 衡 昭和七年五月奉天公報分館ヲ設立シ通信員ヲ雇ヒ通信ヲ爲サシメ居レリ	東三省公報 孫 耀 先 昭和三年東三省公報分館ヲ設立シ通信員ヲ雇ヒ通信員ヲ爲サシメ居レリ	滿洲國通信社 岩 崎 小 鹿 元滿鉄社員 大正十五年二月日本電信社ニ入り昭和七年三月滿洲國通信社設立後現職トナル	大阪朝日新聞 藏 土 延 次 奉天毎日及滿洲日報記者並哈爾濱日日新聞主筆等ニ歴任 昭和六年十一月來奉天朝日通信員トナル	大阪毎日新聞 小 関 巳 太 郎 昭和六年四月大毎社ニ入社 北平哈爾濱ニ在勤同年十一月來奉天朝日通信員トシテ從事	奉天新聞及滿洲日報 村 井 修 昭和六年三月奉天新聞社ニ入り七年五月通信員トシテ來奉同年十一月ヨリ滿洲日報通信員ト兼又
---	--	---	---	--	---

0676

公  
信  
案

外  
務  
省

追而昭和九年版ニ付テハ明年六月末ヲ以テ各館  
ノ報告ヲ締切ル予定ナルニ付右期日迄ニ到達スル  
様本件調査報告書中提出スル度

0678

REEL No. A-0413

0505

アジア歴史資料センター



昭和八年十一月二十八日

供 貴 覽

情 報 部

秘書官室

木 昨

官

岸 秘 書 官

✓ 政務次官

✓ 参 與 官

✓ 人 事 課 長

✓ 文 書 課 長

✓ 電 信 課 長

✓ 計 算 課 長

( 亞 細 亞 局 )

( 條 約 局 )

✓ 亞 細 亞 局 長

✓ 條 約 局 長

✓ 第 一 課 長

✓ 第 一 課 長

✓ 第 二 課 長

✓ 第 二 課 長

✓ 第 三 課 長

✓ 第 三 課 長

( 歐 米 局 )

✓ 歐 米 局 長

✓ 第 一 課 長

✓ 第 二 課 長

( 文 化 事 業 部 )

✓ 文 化 事 業 部 長

✓ 第 一 課 長

✓ 第 二 課 長

( 情 報 部 )

✓ 情 報 部 長

✓ 第 一 課 長

( 通 商 局 )

✓ 通 商 局 長

✓ 第 一 課 長

✓ 第 二 課 長

✓ 第 三 課 長

松田大使

川島公使

縫田榮四郎

市田大使

小幡大使

牛込區北山伏町三六

通三、店員子公長

計 三十五

0681

0680

高工名	川久保商務局長	一	部	長
寺尾	貿易局長	一	部	長
陸軍省	柳川次官	一	次	官
山岡	貿易局長	一	部	長
鈴木	新南班長	二	情報部	
植田	参謀次長	一	次	官
海軍省	藤白次官	一	部	長
吉田	軍務局長	一	部	長
松山	軍令部次官	一	次	官
海軍省	令部第三班	二	情報部	
板橋	名河白次官	一	次	官
生駒	管理局長	一	部	長
出島	殖産局長	一	部	長

外務省

8. 9

0683

(美濃半截野紙) (選)

受信人	部長	次	信人	
堀切内閣書記官長	一	次	官	
黒崎法制局長官	一	部	長	
入野郵政事務官	一	部	長	
逓信省	大橋次官	一	次	官
久埜	郵務局長	一	部	長
山本	貿易局長	一	部	長
武田	秘書課長	一	情報部	
鍋野	外務省信課長	一	部	長
前田	電報事務局長	一	部	長
鉄道省	島岡文書課長	一	部	長
徳原	馬場親史局長	一	部	長
内務省	松本警保局長	四	部	長
中里	圖書課長	三	情報部	

外務省

8. 9

0682

(美濃半截野紙) (選)

REEL No. A-0413

アジア歴史資料センター





縣案

文書課長	文書課發送 昭和八年七月廿九日發送済	主 情報部長	任 第二課長	報二機密 第四〇五二號	昭和八年七月廿八日	日附 附屬	正校(原稿)	昭和八年十一月廿七日起草	附屬物同封	記 2.6.15 録
名 件	昭和八年版、外國ニ於ケル新聞ニ下卷送付ノ件	名 人 信 受	別表ノ通 (内閣書記官長外に十三)	名 件 録 記	名 人 信 發	別 表 ノ 通				
送付ス	尚者情報部編纂ノ本件申創物(別表ニ記入)ノ部茲許									

0686

28

62

公 信 案	外 務 省	追而本調書中ニハ各社ノ内情ニ觸レ 批註ヲ付セル事	算計ノ付機密取扱トモモ様改度為念	申送ニ
-------	-------	--------------------------	------------------	-----

0687





昭和八年版		新聞調査(上巻)省内配布表	
大臣	一	〇	〇
次官	一	〇	〇
文書課長	三	〇	〇
電信課長	一	〇	〇
會計課長	一	〇	〇
亞局長	一	〇	〇
	長	〇	〇
	第二課長	〇	〇
	第一課長	〇	〇
	局長	〇	〇
	第三課長	〇	〇
	第一課長	〇	〇
	局長	〇	〇

0693

第 121



昭和八年十二月七日

南滿洲鐵道株式會社  
總務部 文書課 英文係

外務省 情報部 御 中

拜啓 益御清祥ノ段奉賀候 惜而毎々ノ儀ニテ忝入候得共貴省御發行  
「在外公館所在地一覽表」及「外國ニ於ケル新聞」最近ノ分各一部當  
係事務參考用トシテ御惠送彼下度此段及御願申候

敬 具

9-0101 B列5 南滿洲鐵道株式會社 (H. 3. 2000)

0692

REEL No. A-0413

アジア歴史資料センター

特急

公 信 案	追而本書ハ最ニ機密ノ御取扱アリタリテ為念申添テ	外國ニ於テ之ヲ新聞(上卷)(別表)部ニ送附ス	昭和八年版新聞調査(上卷)送附ノ付	受 信 人 名	在外各公館長	別表通り 一三四五所	件 名	主 管	情報部長	主任	第一課長	昭和八年十一月廿一日起草	附 屬	日 附	昭 和 八 年 十 月 廿 一 日	機 密 第 一 號	文 書 課 發 送	昭和八年十一月廿一日發送済	文書課長
				發 信 人 名					廣 田 大 臣		記 録 件 名								

12 118

0695

評書  
尾上  
吉岡  
金子  
金子  
池田  
梅本

公 信 案	ク 第二課長 一 梅本	ク 第一課長 一 梅本	條 而長 一 梅本	ク 第二課長 一 梅本	ク 第二課長 一 梅本	ク 第一課長 一 梅本	ク 第二課長 一 梅本	ク 第三課長 (清理) 一 梅本	通 而長 一 梅本	評書	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係
										文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係	文化回書係

0694

在外公館表 昭和年月日附 機密合第 號 (總數一四七)

Table with columns for region (e.g., 歐洲, 南北米, 亞細亞南洋, 亞弗利加), country, and consulate name. Includes handwritten numbers and checkmarks.

Table with columns for region (e.g., 露西亞, 支那, 滿洲, 亞弗利加), country, and consulate name. Includes handwritten numbers and checkmarks.

(昭和八年一月現在)

0696

文書課長

文書課發送 昭和八年十二月十五日發送済

淨書

正校(原稿) (淨書)

主管 情報部長

主任 情報部第一課七

昭和八年十二月十一日起草

機密 第四三二八號

昭和八年十二月十五日

日附 附屬

103

受信人名

別表通り

三九ヶ所

名件録記

名人信發

別表通り

件名

昭和八年版「外國に於ける新聞(上巻)」送附ノ件

本省情報部編纂昭和八年版「外國に於ける新聞」

(上巻) (別表ニ依ル) 部

茲ニ 別便ヲ以テ 送附ス

公信案

外務省

0697

尚本棚書中ニ各社ノ内情ニ觸レ批評ニ巨リ  
タル莫等不勘ルニ付 嚴ニ機密ノ御取扱相  
成様致度

0698

公信案

外務省



公 信 案	郵工省 局長	二	外 務 省
	内務省 警保局長	二	
	国際親 光局長	一	部 長
	鉄道省 文書課長	一	情 報 部
	東京通 信局長	一	部 長
	〃 秘書課長	一	〃
	通 信省 外信課長	一	情 報 部

0700

公 信 案	電務 局長	一	外 務 省
	通 信省 郵務局長	一	部 長
	通 信次官	一	次 官
	總理大臣 秘書官	一	情 報 部 長
	法制局長 官	一	〃
	内閣書記 官長	一	次 官
	完先		表 信 人
	部 數		

0699

公 信 案	臺灣總督府 秘書長	朝鮮總督府 秘書長	警視廳 外事課長	〃 拓務局長	〃 殖産局長	拓務省 管理局長	拓務 次官
外 務 省	〃	〃	情報部	〃	〃	部長	〃

0702

公 信 案	軍令部 次長	〃 軍務局長	海軍 次官	〃 參謀次長	〃 軍務局長	陸軍 次官	工省 貿易局長
外 務 省	〃	部長	次官	〃	部長	次官	部長

0701

公 信 案	針 四十四部						
		北海道廳	〃	〃	〃	〃	〃
		福井縣	〃	〃	〃	〃	〃
		長崎縣	〃	〃	〃	〃	〃
		福岡縣	〃	〃	〃	〃	〃
		山口縣警務部長	〃	〃	〃	〃	情報部

0704

公 信 案	兵庫縣	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	京都府	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	大阪府警務部長	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	神奈川県警務部長	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	南洋廳外事課長	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	樺太廳外事課長	〃	〃	〃	〃	〃	〃

情報部

0703

懸案

公文書案	外務省	件名	新聞調査及在外被送在地一覽表送附付
		受信人	南滿洲鐵道株式會社 總務部文書課 宛
		發信人	外務省情報部
		記録件名	
		主 管	情報部長 第一課長
		報 告	機密 第一八九二號
		文書課發送	昭和八年十二月十五日發送済
		正校(原稿)	昭和八年十二月十三日起草
		附屬	添付

0706

14

附屬物同封

臺灣總督府

昭和八年十二月十四日  
臺灣總督官房文書課長 能澤 外茂

外務省情報部 御中

文外第一六一三號

昭和八年版「外國ニ於ケル新聞」下巻領收ノ件

昭和八年十一月二十八日附發二機密合第四〇五二號ヲ以テ寄附行相成候標記印刷物一部正ニ領收候尙本印刷物上巻ハ未タ當課ニ送付無之候ニ付右刊行ノ節ハ一部寄附方御取計相煩度此致御依頼申進候也

臺灣總督府

0705

追而新聞調査ニ最ニ慎重ニ佛取扱相成後  
(附身物其儘添付也)

公 信 案

外 務 省

0707

昭和八年十二月二十二日

臺灣總督官房文書課長 能 澤 外 茂 吉



外 務 省 情 報 部

御 中

文外第一六五〇號

昭和八年版「外國に於ける新聞（上巻）」領收ノ件

昭和八年十二月十二日附設一機密第四二二八號ヲ以テ舊送付相成候貴  
部編纂首記印刷物一部正ニ領收候也

追テ本月十四日附文外第一六一三號拙信末段ヲ以テ申進置候儀ハ御  
取寄相煩度申添候

△ 0708

臺灣總督府